



Active stage at HK

～東海南中学校だより～ 令和4年2月号



後は任せた! 生徒会引継ぎ式



生徒会役員選挙を受け、新生徒会・専門委員長が決まりました。執行部は生徒会長に田伏隆伸君、副会長に堂浦彩空さん・清水海静君、書記に土谷優芽さん。各専門委員長は、中央委員長・尾前有咲さん、生活安全・木原大貴君、放送・河村優那さん、整美・久保田睦希君、図書・峠咲音さん、保健・久保田美鈴さん、体育・新井秀輔君、文化広報・道場叶翔君、園芸・岩橋里桜さんが就任しました。12月8日に引継ぎ式があり(写真上新役員)、旧役員の3年生はそれぞれが役職への思いをノー原稿で堂々と語りました。皆、立派でした。リーダーという立場が1年でこんなにも人を成長させるのですね。新役員の2年生は緊張した面持ちでこれからの決意を述べました。



放課後、新旧の引継ぎ会がありました。各委員で3年生と2年生が1対1で引継ぎを行なっているのですが、体育委員長の新井君と森脇君はグラウンドの真ん中へ行って壮行会のエールの練習を(写真左)、放送室では碓さんの説明を真剣に聞く河村さんの姿や(写真右)、園芸委員長の岩橋さんは川口さんの言うことを、ローカを歩きながら一言一言メモしている姿(写真左)など、その様子がまるで「師匠と弟子」のようでした。



しっかりと3年生から2年生へのバトンは渡されました。この1年間で2年生はまた大きく成長することでしょう。そして、その姿を見て下級生が「私も先輩のように」とあこがれ、育っていきます。これが、東海南生の伝統のチカラなのでしょう。

3学期が始まりました。始業式の挨拶は田伏君が壇上で立派に行ない、掃除の放送では、久保田君の毎日違うメッセージが聞こえてきます。2年生の光る個性をどんどん発揮してください。

溝端君2連覇！ビブリアバトル海南市大会

12月1
2日、海南ノ
ビノスで第
2回海南市



ビブリアバトル大会が開催されました。おすすめの本を5分で紹介し、聴衆が「一番読みたくなった本」を投票して「チャンプ本」を選ぶバトルです。本校からは1年生の岩井さん、榎さん、山本さんが、3年生は溝端君、武内さんが昨年に引き続き出場しました。5人ともに本番では、笑顔いっぱいでお気に入りの本を紹介しました。結果、5人全員が1票以上獲得し優秀賞を獲得。その中で、審査員特別賞を榎さんが、そして、最多得票の最優秀賞を二年連続で溝端君が受賞しました。溝端君が紹介したチャンプ本は「変な家」。ある家に隠された秘密とドキドキわくわくのミステリーを豊かな表現力で



紹介し聴衆の心をつかみました。(写真右) もちろん出場は自主的。期末テストと時期が重なり、実質1週間で仕上げるという超過密スケジュールでしたが、5人は短い時間でも自分が納得するまで、原稿を書き直し発表の練習を繰り返しました。「自ら進んでアクティブステージに立つ」その主体性に大きな価値があります。この大会も、3年生がつくった道をしっかりと下級生が引き継いでいくことでしょう。

1月10日、海南市駅伝競走大会が市民グランド周回コースで開催されました。本校からは男子3チーム、女子2チームが出場。男子はAチームが郡駅伝に引き続き見事3位入賞。1区の西岡君が野上中と同着2位の快走、2区は新井君が粘り、3区森脇君が区間2位、4区清水君がアンカーの宗君に襷をつなぎました。女子Aチームは7位と健闘。全チーム、最後まで懸命に襷をつなぎました。その経験に意義があるのです。そして受験を控えながらも朝練に参加し、最後までチームをリードした3年の森脇君、宗君の健闘を称えます。新チームに襷はつながりました。

新チームへの襷 市駅伝



ボランティア型トレーニングのすすめ

12月28日の仕事納め
の日には、バスケット部と
バレー部で恒例の体育館

の大掃除とワックスがけを行ないます。ワックスをかける前には、全員で一列に並んで床の雑巾がけをしますが、これが足腰のトレーニングに効きます。寒い中、息を切らしながら頑張っていました。体育館も綺麗になり学校に貢献できるし、自分の筋トレにもなるという一石二鳥。体育クラブは是非このようなボランティア型トレーニングを導入してほしいものです。

